

衆甲第一七號

案起昭和十五年三月十二日決

定昭和年月日施昭和年月日

行施昭和年月日

昭和二十三年三月十五日

内閣官房長官

建設院總裁

厚生次官

運輸次官

衆議院不当財産取引調査特別委員会委員長より

別紙のとおり記録提出の要求を致したる左記事項につき至急調整の上五十外部内閣官房宛送付せられた。

記

一、終戦時軍より連合軍へ返還した物資のリスト
五ヶ部へ厚く運へ

二、連合軍より日本政府へ引渡した物資のリスト
五十九部（建設院）

終戦時軍より連合軍へ返還した物資のリスト並びに連合軍より日本政府へ引渡した物資のリストを至急提出方要求する。

昭和二十三年三月九日

不當財産取引調査特別委員會
委員長 加藤勸十

内閣官房長官 西尾末廣殿



衆甲第一七 號

起

昭和二十三年四月三日

案

決

昭和

年

月

日

行

昭和

年

月

日

施

昭和

年

月

日

内閣官房主官

内閣

年

月

日

内閣大臣長

内閣

年

月

日

内閣大臣長官

内閣

年

月

日

昭和二十三年四月三十七日

内閣官房長官

不当財産取引調査特別委員会

委員長 完

去月九日附本件を提出要求のあつた記録のうち出
來のものと互認うどあり送付する。